

(4) 推進体制等

本行動計画の実行にあたっては、次の推進体制等により必要な検討や進捗管理を行っていくこととする。

①推進体制

行動計画策定委員会は、計画の推進、進捗管理等を行う組織に移行し、公共サイン計画の作成や景観資源等の具体的な整備の検討など、本行動計画に定める事項に着実に取り組んでいく。なお、必要に応じて、行動計画策定委員会のオブザーバーやアドバイザーに意見やアドバイス等をいただくこととする。

②個々の整備における留意事項

景観資源等の個々の整備にあたっては、デザイン等のわずかな違いが、景観に与える影響や訪れる人々に与える印象を大きく左右することから、デザインや設計の重要性に留意し、デザインや景観まちづくりの専門家に相談・依頼するなど、慎重かつ丁寧に検討を行う必要がある。

また、施設利用者の視点や住民の意向を反映させるためワークショップ等を活用し、民間団体とも連携しながら取り組んでいくこととする。

(5) 行動スケジュール

上記において行動計画として掲げた項目ごとに、具体的なスケジュールを以下に示す。

計画策定後、速やかに短期間で取り組むもの、中期的に年次的に取り組んでいくもの、長期にわたって継続して取り組んでいくものに区分し、各期間については、次のとおりとする。

- 「短期」 行動計画策定後～令和4年度末まで
- 「中期」 行動計画策定後～令和8年度末まで
- 「長期」 令和9年度以降も継続して取り組んでいくもの

新因幡ライン景観形成行動計画スケジュール

	短期（～令和4年度）	中期（～令和8年度）	長期（令和9年度～）
公共広告物（県・町）	必要性の再点検、改修等の年次計画策定 年次計画の実行		
民間広告物及び民間建築物・工作物		景観形成基準適合への誘導 パトロール、違反広告物の取り締まり（町）	
道路附属物等	凍結防止剤散布機器のカバー取り換え	ガードレール等の維持・更新 住民・団体等による塗装等の支援	
沿道の除草、植栽管理		年間維持工事 住民・団体等による植栽管理等の支援	
バス待合所		町有の改修 景観形成基準適合への誘導	
電線・電柱、鉄塔	電気通信事業者への要請	若桜駅前計画	
花御所柿畑防風ネット	協力依頼	生産者へネット交換等の助成	
遊休・荒廃農地等		制度周知・協力依頼	
景観資源の保全・活用	個々の保全・活用策の検討	保全・活用	
滞留拠点の整備等	個々の整備方針等の検討	整備の実施	

(6) 令和3・4年度の取組方針

行動計画策定後、令和3・4年度は、主に以下のことに取り組んでいく。

1) 取組みの住民への周知

両町及び県は、行動計画概要版やリーフレットを作成し、両町及び県が本行動計画を策定し新因幡ライン沿線の景観形成に取り組んでいることを住民等に周知し、民間広告物等の景観への配慮や景観形成のための民間活動について、理解・協力を求めていく。

2) 民間活動への支援制度の創設

各町は、県が令和3年度当初予算で創設した「広域景観形成支援事業」(p23)を活用し、ガードレールの塗装、柿畑の青色防風ネットの交換、耕作放棄地での景観作物の栽培などの住民・団体等の活動への支援制度の創設を、令和3年度補正予算で検討する。

3) 公共広告物の整理・改修等

既存の広告物の必要性を検討し、整理・改修等の年次計画を作成し、実行していく。

4) 町有バス待合所の整理・改修等

既存のバス待合所の整理・改修等の年次計画を作成し、実行していく。

5) 景観資源の保全・活用

① 若桜鉄道

撮影スポットの検討、若桜駅内照明変更等のレトロ化やベンチやテーブルの設置を検討する。

② 若桜宿

伝統的建造物群保存地区について地区内住民への意識啓発と地区外への情報発信、一定の基準を満たす修理・修景等への支援、地区内の無電柱化や観光客が気軽に休憩できるベンチの設置等を検討する。

③ 安井宿

地元住民とのワークショップ等による啓発活動の実施や古民家の改修・活用等を検討する。

④ 花御所柿の柿畑

展望に最適な場所の選定と展望場所への誘導、青色防風ネットの交換等の支援制度の創設を検討する。

6) ビューポイント・滞留拠点の整備

① 道の駅若桜

S/Lを見ることができジビエが食せるなど、見所や魅力を発信していく。また、ベンチ等の設置や屋外広告物の改修等を検討する。

② 氷ノ山自然ふれあいの里

棚田等のフォトスポットの選定やグリーンシーズンのゲレンデ活用を検討する。

③ 道の駅はつとう

上部の八東総合運動公園への誘導策を検討する。また、屋外広告物の改修等を検討する。

④ 徳丸親水公園

フォトスポットとしての景観資源の活用に向けて、若桜鉄道の愛好家や地域住民等の意見も聞きながら、公園施設や河川内除草等のあり方について検討する。